

手話普及・手話通訳育成事業

9. 23 手話の日・
手話言語の国際デーまつり
【活動報告】

開催日：令和7年9月23日（祝・火）

会場：尼崎市立中央南生涯学習プラザ
3階 大会議室（全面）

特定非営利活動法人 聴覚障害者と聴者の会 すばる

開催目的

国の手話施策推進法や尼崎市手話言語条例に併せて、市民に対する手話言語の普及啓発及び情報提供者（手話通訳者）の活動を通じて、地域社会の理解を深めることを目的とする。

案内チラシ

2025(令和7)

入場自由



9.23 手話言語国際デーまつり

日時 9月23日(祝・火) 14時~16時

会場 尼崎市立中央南生涯学習プラザ

サンシビック尼崎内 阪神尼崎駅から徒歩5分



★手話に関する「展示会」

★「手話パントマイム」ピエロが来る！

★「手話紙芝居」手話のお姉さんが来る！

ピエロさん&手話紙芝居

【出演時間】

14:00~15:00 各1回

15:00~16:00 各1回



参加費:無料

子どもから高齢者まで、どなたでも参加できます。

主催:NPO法人聴覚障害者と聴者の会すばる

【問合せ先】subaru_star2025@yahoo.co.jp



※ この事業は、令和7年度自発的活動支援事業の補助金を活用して実施しています。

活動内容

1. 聴覚障害者の講師（出演者）

- ・手話で絵本の読み聞かせ
- ・パントマイム

2. 展示（8点）

- ①手話とは
- ②聴覚障害者の暮らし
- ③ろう教育
- ④デフリンピック
- ⑤聴覚障害者の福祉機器
- ⑥聴覚障害について
- ⑦⑧ 手話が言語と認められるまで



当協会のシンボルマークです。
「きこえない人も、きこえる人も一緒に！」という思いを表しています。

活動報告

参加者数 約90名

・障害者20人 ・家族10人 ・地域住民など60人

人が多く来場されたため、「絵本の読み聞かせ」と「パントマイム」を2回に分けて実施いたしました。子どもから大人まで幅広い世代の方々にご参加いただき、パントマイムは特に好評で、会場は大いに盛り上がりました。全体として、和やかで活気ある催しとなりました。



展示

聴覚と聴く

●「手で話す言葉」の手形、表情を使って気持ちを表現するもの。
●「手話で話す言葉」の手形、表情を使って気持ちを表現するもの。
●「手話で話す言葉」の手形、表情を使って気持ちを表現するもの。

聴覚障害者

「ハイパー」音で聴取しても、音も聞こえず
● 高周波帯域が聞こえず、音も聞こえず
● 「ケンカしてました」音も聞こえず、音も聞こえず
● 「……」音も聞こえず、音も聞こえず
● 「……」音も聞こえず、音も聞こえず

聴覚障害者の生活

● 聴覚障害者の生活
● 聴覚障害者の生活
● 聴覚障害者の生活

聴覚障害者の生活

● 聴覚障害者の生活
● 聴覚障害者の生活
● 聴覚障害者の生活

聴覚障害者の生活

● 聴覚障害者の生活
● 聴覚障害者の生活
● 聴覚障害者の生活

東京2025デフリンピック

● 東京2025デフリンピック
● 東京2025デフリンピック
● 東京2025デフリンピック

東京2025デフリンピック

● 東京2025デフリンピック
● 東京2025デフリンピック
● 東京2025デフリンピック

聴覚障害について

● 聴覚障害について
● 聴覚障害について
● 聴覚障害について

聴覚障害ってどんな障害？

● 聴覚障害ってどんな障害？
● 聴覚障害ってどんな障害？
● 聴覚障害ってどんな障害？

聴覚障害の種類

● 聴覚障害の種類
● 聴覚障害の種類
● 聴覚障害の種類

聴覚障害者とのコミュニケーション方法

● 聴覚障害者とのコミュニケーション方法
● 聴覚障害者とのコミュニケーション方法
● 聴覚障害者とのコミュニケーション方法

きこえない人のための学校ってあるの？

● きこえない人のための学校
● きこえない人のための学校
● きこえない人のための学校

きこえない人のための学校

● きこえない人のための学校
● きこえない人のための学校
● きこえない人のための学校

聴覚障害者の暮らし～生活で不便なことってなに？～

● 聴覚障害者の暮らし
● 聴覚障害者の暮らし
● 聴覚障害者の暮らし

わたしたちの生活の中はたくさんの音があります！

● わたしたちの生活の中はたくさんの音があります！
● わたしたちの生活の中はたくさんの音があります！
● わたしたちの生活の中はたくさんの音があります！

手話が言語として認められる日まで

● 手話が言語として認められる日まで
● 手話が言語として認められる日まで
● 手話が言語として認められる日まで

きこえない・きこえにくい人の生活を支える情報機

● きこえない・きこえにくい人の生活を支える情報機
● きこえない・きこえにくい人の生活を支える情報機
● きこえない・きこえにくい人の生活を支える情報機

補聴器

● 補聴器
● 補聴器
● 補聴器

屋内信号装置

● 屋内信号装置
● 屋内信号装置
● 屋内信号装置

聴覚障害者用 情報受信装置

● 聴覚障害者用 情報受信装置
● 聴覚障害者用 情報受信装置
● 聴覚障害者用 情報受信装置

火災警報器

● 火災警報器
● 火災警報器
● 火災警報器

電話リレーサービス

● 電話リレーサービス
● 電話リレーサービス
● 電話リレーサービス








手話が言語として認められる日まで


● 手話が言語として認められる日まで
● 手話が言語として認められる日まで
● 手話が言語として認められる日まで


展示を読みながら、クイズをあてよう

クイズにチャレンジ！ 全問正解で「指文字カード」をもらおう！

～いずれもA・B・Cの中から正しいと思うものを下の欄に書いてください。～

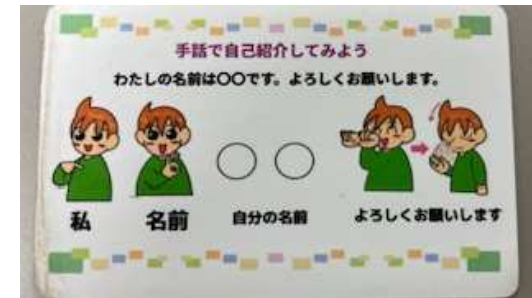
- ① きこえない・きこえにくい人の家に、誰かが来たとき知らせる方法は何ですか？
A. 大きな音を鳴らす B. 光や振動 C. 車のクラクションを鳴らす
 - ② きこえない・きこえにくいことで困ることは何でしょうか？
A. 自転車の乗れない B. ひとりで外出できない C. 名前を呼ばれても気づかない
 - ③ 東京2025 デフリンピックのメダルのデザインのイメージはどれでしょうか？
A. さくら(桜) B. おりづる(折り鶴) C. はし(橋)
- 


- ④ 東京 2025 デフリンピックのマークはどれでしょうか？
A.  B.  C. 
 - ⑤ 日本で初めてろう学校が建てられたのはいつ？どこ？
A. 明治13年 大阪 B. 明治12年 東京 C. 明治11年 京都
 - ⑥ 耳の中にある「カタツムリ」に似た渦巻き形の器官の名は何でしょうか？
A. かぎゅう(蝸牛) B. じしょうこつ(耳小骨) C. こまく(鼓膜)
 - ⑦ 日本で最初に手話の本が発行されたのは、いつ？ (本の名前:「わたしたちの手話」)
A. 昭和44年 B. 平成18年 C. 令和7年
 - ⑧ 「ありがとう」の手話はどれ？
- A. 

B. 

C. 

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

クイズ全問正解すれば、
手話カード(指文字)がもらえる



(表面)手話で自己紹介



(裏面)自分の名前を指文字で

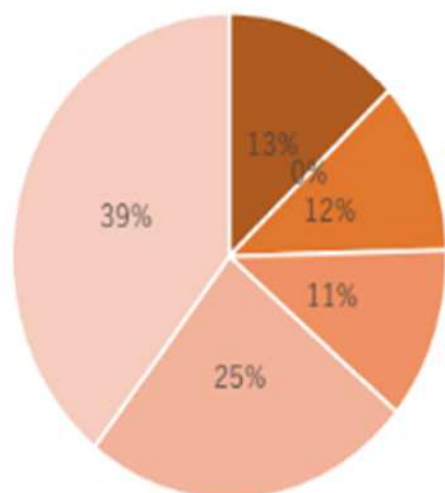
アンケート集計

アンケート結果まとめ（9.23手話の日、手話言語の国際デーまつり）

実施日：2025年9月23日（火・祝） 場所：中央南生涯学習プラザ

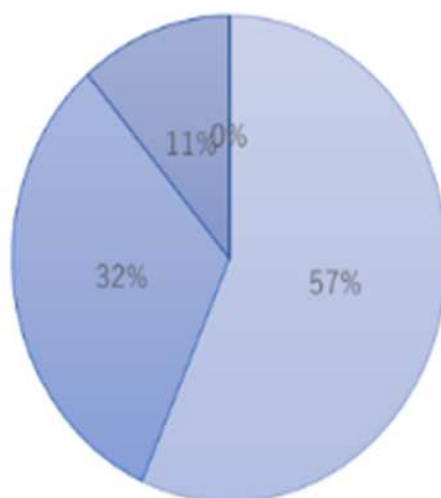
回答数：64名 / 73名中

年齢層



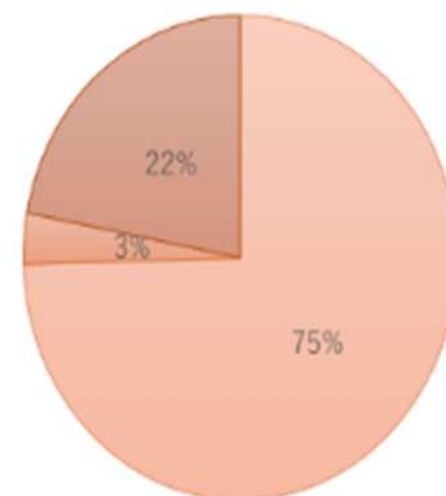
■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

満足度



■ 満足度 人数 ■ とてもよかった
■ よかった ■ ふつう
■ あまりよくなかった

認知度



■ 手話認知 人数 ■ 知っている
■ 知らない ■ 見たことがある